

八幡市飛地の開発は 生活環境に最大限配慮

鈴木康夫 議員(一新会)

① 説明会も住民の声を聞き、場合に
より計画の変更・見直し
を行う。② 八幡市等から
情報を収集し、適宜、地
元に報告、連絡、相談を
すること。

特に、地元では子供見
守り隊をはじめ、地域の
安全安心活動が活発化し
ている。本件は、市の率
先垂範した取り組みを期
待する。

① 山手南地区に隣接す
る八幡市飛地の住宅開発
についての課題を問う。
そして、3点要望する。
② 地元の生活環境を最大

限配慮する。③ 市環境マネジメン
トシステム導入と公用車
の低公害車化・削減への
取り組みは、国・京都府
近隣の市と比較して取り
組みが遅れているのでは
ないか。

経済環境部長 一つの
候補として、KESを考
えており、平成20年度に
認証取得を目指している。
また、導入に向けて、早
々に職員研修を実施する
予定である。

平成18年度から、公用車
の集中管理を行っており
台数削減を念頭に効率的
な運用を図っている。
⑤ 魅力ある学校づくり
に向けて、全国一斉学力
テストの活用の方を
問う。また、小学校の英
語教育活性化のために、
AET(英語指導助手)

の増強など体制面の充実
を要望する。
教育長 学力テストは
授業改善や一人ひとりの
児童・生徒の学力向上に
生かす。AETの増員は
予算の関係からすぐには
難しいが、同志社の学生
ボランティア活用など、
知恵を絞りたい。

この点に伴う良し悪しと
いう点もある。近隣の市
営住宅等の調査をして、
費用対効果のある対策が
あれば勉強していきたい。
② 中央公民館老朽化に
ついて③ 中央公民館の老
朽化が進んでいる。市民
の交流の場であり、行事
にも使用されている中央
公民館も、いずれは建て



八幡市飛地と山手南地区の住宅街

障害者施設支援策は 必要な協力をしていく

奥西 伊佐男 議員(一新会)

① 障害者自立支援法を
受け、同対策費が計上さ
れた。また、社会福祉法
人のケアホーム整備事業
に対しても、市の障害福
祉計画に沿って補助金が
付いたが、障がいを持つ
人の生活拠点であるケア
ホームの役割と位置づけ
について、市の基本的考
えを問う。

保健福祉部長 障がい
のある人のためのケアホ
ームは、住み慣れた地域
に整備することが重要で、
市としても事業の円滑な
推進に向け、協力してい
きたいと考えている。

② 「たなべ緑の風作業
所」では、親の高齢化で
対応が限界にきていると
聞くが、同作業所のケア
ホーム整備計画に対する
市の支援策を尋ねる。
保健福祉部長 障害福
祉計画にもその必要性を
規定しており、必要な支
援はしていかなばならな

③ 川撤廃(天津神
川)の推進状況は。
建設部長 危険性が高
い事から切り下げ改修を

④ 河川改修の考えは。
建設部長 今年度内地
元役員、地権者説明会を
行い、土地所有者の協力

⑤ 一休寺道との交差点
が急で危険である。
安んまちづくり室長
道路構造的に急カーブに
なっており事故防止を図
るため、早急に検討し、
公安委員会や田辺署、道
路管理者に要望する。
⑥ 一休寺の景観保全、
今後の取り組みは。
建設部長 景観法の活
用は市全域を対象とした
広い区域設定の中、一休
寺後背地のみ対象として
適用することは困難であ
るが、新たな視点で文化
財保護法に係る文化的景
観の観点からの提案につ
いては、京都府の関係部
局とも協議する。
⑦ 遠藤川上流の道路整

備について。
建設部長 河川護岸に
は桜の植樹がされている
が現在のところ遊歩道と
しての整備の考えはない。
しかし、適切な道路維持
には努める。
⑧ 多々羅宮ノ口線の
市道の、拡張計画は。
建設部長 山手幹線と
平行する多々羅宮ノ口線
の拡張計画はない。通常
、通行に支障がない程度
の整備をする。
⑨ 不法投棄対策は。
経済環境部長 祝日を
除く毎日の環境パトロー
ルや夜間パトロールを実
施し、また、不法投棄監
視カメラを設置してい
る。今後も引き続きパト
ロールを強化する。

中央公民館の改修は 耐震診断を行い検討

河本隆志 議員(民主党)

① 防犯対策について。
市営住宅に空き巣被害
が発生したが、過去に
市営住宅への空き巣被害
ほどの程度あったのか。
建設部長 本年6月に
一休ヶ丘団地に空き巣被
害が起こったが、過去に
同様の事件が起きた報告
はない。

② 同日に府営住宅でも
同じく空き巣被害が発生
今回双方とも一階に住ま
れている方が被害にあわ

③ 川撤廃(天津神
川)の推進状況は。
建設部長 危険性が高
い事から切り下げ改修を

④ 河川改修の考えは。
建設部長 今年度内地
元役員、地権者説明会を
行い、土地所有者の協力

⑤ 一休寺道との交差点
が急で危険である。
安んまちづくり室長
道路構造的に急カーブに
なっており事故防止を図
るため、早急に検討し、
公安委員会や田辺署、道
路管理者に要望する。
⑥ 一休寺の景観保全、
今後の取り組みは。
建設部長 景観法の活
用は市全域を対象とした
広い区域設定の中、一休
寺後背地のみ対象として
適用することは困難であ
るが、新たな視点で文化
財保護法に係る文化的景
観の観点からの提案につ
いては、京都府の関係部
局とも協議する。
⑦ 遠藤川上流の道路整

備について。
建設部長 河川護岸に
は桜の植樹がされている
が現在のところ遊歩道と
しての整備の考えはない。
しかし、適切な道路維持
には努める。
⑧ 多々羅宮ノ口線の
市道の、拡張計画は。
建設部長 山手幹線と
平行する多々羅宮ノ口線
の拡張計画はない。通常
、通行に支障がない程度
の整備をする。
⑨ 不法投棄対策は。
経済環境部長 祝日を
除く毎日の環境パトロー
ルや夜間パトロールを実
施し、また、不法投棄監
視カメラを設置してい
る。今後も引き続きパト
ロールを強化する。

① 現在までに市として
空き巣対策を講じてきた
のか。また、今後はどう

② 同日に府営住宅でも
同じく空き巣被害が発生
今回双方とも一階に住ま
れている方が被害にあわ

③ 川撤廃(天津神
川)の推進状況は。
建設部長 危険性が高
い事から切り下げ改修を

④ 河川改修の考えは。
建設部長 今年度内地
元役員、地権者説明会を
行い、土地所有者の協力

⑤ 一休寺道との交差点
が急で危険である。
安んまちづくり室長
道路構造的に急カーブに
なっており事故防止を図
るため、早急に検討し、
公安委員会や田辺署、道
路管理者に要望する。
⑥ 一休寺の景観保全、
今後の取り組みは。
建設部長 景観法の活
用は市全域を対象とした
広い区域設定の中、一休
寺後背地のみ対象として
適用することは困難であ
るが、新たな視点で文化
財保護法に係る文化的景
観の観点からの提案につ
いては、京都府の関係部
局とも協議する。
⑦ 遠藤川上流の道路整

備について。
建設部長 河川護岸に
は桜の植樹がされている
が現在のところ遊歩道と
しての整備の考えはない。
しかし、適切な道路維持
には努める。
⑧ 多々羅宮ノ口線の
市道の、拡張計画は。
建設部長 山手幹線と
平行する多々羅宮ノ口線
の拡張計画はない。通常
、通行に支障がない程度
の整備をする。
⑨ 不法投棄対策は。
経済環境部長 祝日を
除く毎日の環境パトロー
ルや夜間パトロールを実
施し、また、不法投棄監
視カメラを設置してい
る。今後も引き続きパト
ロールを強化する。



耐震診断を行う中央公民館(田辺)

天津神川の治水対策は 水路橋が調査の対象に

喜多進 議員(緑政会)



治水対策が必要な天津神川(田辺)

① 防犯対策について。
市営住宅に空き巣被害
が発生したが、過去に
市営住宅への空き巣被害
ほどの程度あったのか。
建設部長 本年6月に
一休ヶ丘団地に空き巣被
害が起こったが、過去に
同様の事件が起きた報告
はない。

② 同日に府営住宅でも
同じく空き巣被害が発生
今回双方とも一階に住ま
れている方が被害にあわ

③ 川撤廃(天津神
川)の推進状況は。
建設部長 危険性が高
い事から切り下げ改修を

④ 河川改修の考えは。
建設部長 今年度内地
元役員、地権者説明会を
行い、土地所有者の協力

⑤ 一休寺道との交差点
が急で危険である。
安んまちづくり室長
道路構造的に急カーブに
なっており事故防止を図
るため、早急に検討し、
公安委員会や田辺署、道
路管理者に要望する。
⑥ 一休寺の景観保全、
今後の取り組みは。
建設部長 景観法の活
用は市全域を対象とした
広い区域設定の中、一休
寺後背地のみ対象として
適用することは困難であ
るが、新たな視点で文化
財保護法に係る文化的景
観の観点からの提案につ
いては、京都府の関係部
局とも協議する。
⑦ 遠藤川上流の道路整

⑧ 多々羅宮ノ口線の
市道の、拡張計画は。
建設部長 山手幹線と
平行する多々羅宮ノ口線
の拡張計画はない。通常
、通行に支障がない程度
の整備をする。
⑨ 不法投棄対策は。
経済環境部長 祝日を
除く毎日の環境パトロー
ルや夜間パトロールを実
施し、また、不法投棄監
視カメラを設置してい
る。今後も引き続きパト
ロールを強化する。

⑩ 不法投棄対策は。
経済環境部長 祝日を
除く毎日の環境パトロー
ルや夜間パトロールを実
施し、また、不法投棄監
視カメラを設置してい
る。今後も引き続きパト
ロールを強化する。

⑪ 不法投棄対策は。
経済環境部長 祝日を
除く毎日の環境パトロー
ルや夜間パトロールを実
施し、また、不法投棄監
視カメラを設置してい
る。今後も引き続きパト
ロールを強化する。

⑫ 不法投棄対策は。
経済環境部長 祝日を
除く毎日の環境パトロー
ルや夜間パトロールを実
施し、また、不法投棄監
視カメラを設置してい
る。今後も引き続きパト
ロールを強化する。